



加茂小だより

福山市立加茂小学校
NO.8 チーム一丸

2025 年(令和7年)7 月 30 日

Gmail: shou-kamo@manabi.city.fukuyama.hiroshima.jp

大人たちの行動力が子どもたちへつながる

校 長 花田 修

7 月 19 日(土)、加茂町のまちづくり支援団体が中心となり、加茂小学校を会場に「びしょぬれフェス」というイベントが開催されました。加茂町の育成会、加茂小 PTA も共催団体となり、本イベントをサポートしていきました。こどもたちがふるさと「加茂」への愛情を育むこと、地域の人たちとのつながりを深めることなどを目的として行われました。水遊びを通して、こどもも大人も一緒になって夏休みスタートに楽しい思い出を共有できたようです。

また、近年、こどもたちの水難事故がニュースで取り上げられることが増えています。地域全体でこどもたちの安全を守る取組が求められています。そんな中、本イベントにおいて深安消防署のご協力により本校プールにて「着衣泳体験」というイベントが実現しました。

このイベントは、地域の方々が「もしもの時に子どもたちの命を守りたい」「泳ぎが得意でない子どもたちにも正しい知識を伝えたい」という強い思いをもって企画してくださいました。プールで日常の服を着たまま水に入る体験を通じて、「衣服が水を含むと重くなる」「普段とは違う動きにくさがある」といったことを、こどもたちは自分の体で学びました。消防署や地域の大人の方々の指導のもと、浮く姿勢や水中で落ち着く方法なども実践的に学べ、大変有意義な時間となりました。

子どもたちにとって、こうした「実際に体験する学び」は非常に大きな意味があります。危険が迫ったとき、「見たことがある」「やったことがある」ことで、落ち着いて対応できる可能性が高まります。保護者の方からも、「家に帰って子どもが体験したことを熱心に話してくれた」「家族でも緊急時の話し合いをするきっかけ

になった」といったお声をいただきました。

今回のイベントは、地域の大人が「こどもたちの成長のため」「こどもたちの命を守るため」に新たな形でサポートしようとする貴重な挑戦です。こうした大人の行動は必ず、こどもたちに伝播し、10 年先 20 年先、加茂町の力となって受け継がれていくと思います。地域ぐるみの取組は、こどもたちだけでなく、私たち大人にも大切な学びや気づきを与えてくれます。今後も、地域・保護者・学校が連携しながら、安心・安全な学びの場づくりを進めてまいります。



深安消防署の隊員さんとの着衣水泳



たくさんの参加者でにぎわう「びしょぬれフェス」

サマーフェスティバルへの参加 ～4年生・5年生のがんばり～

来たる8月2日（土）には、商工会主催の「サマーフェスティバル」が開催されます。加茂小学校からは、4年生・5年生が参加します。夏休み中の活動になるため、ボランティアでの参加になりますが、それぞれ自分たちの使命のもと地元の行事で役割を果たしていきます。応援、よろしくお願いします。

4年生

総合的な学習の時間の中で「自然あふれる加茂の町を大切にしたい」という地域の人の思いを受け、『クリーン大作戦』と称して校内の清掃や地域のゴミ拾いに取り組んでいます。サマーフェスティバルでもボランティアで環境美化についての声掛けを行います。また、ブースでは加茂について調べた新聞も掲示されています。

5年生

毎年、運動会の表現運動『ソーラン節』をサマーフェスティバルでも披露します。大きなステージで体全体を使って表現することを楽しみに、5年生が再び心を一つにして演技します。当日の発表は、17 時 10 分頃を予定しています。



※加茂小だよりは、加茂小学校 HP に掲載します。
※個人情報保護のため、写真はぼかしているものもあります。個人情報の取扱にご注意ください。